

日本で薬剤疫学研究に利用可能なサーベイ型データベース（学会のアンケートにご回答いただいた方からの2024年8月時点の情報を記載しています）

	NCD	PatientsMap	NHWS	DeSC	JMDC	ルナルナ
管理者（組織や会社など）の略称	一般社団法人National Clinical Database	社会情報サービス	SSRI Oracle Life Sciences	DeSC	株式会社JMDC	株式会社エムティーアイ
データベース名称	National Clinical Database	PatientsMap	National Health and Wellness Survey	DeSC database	Pep up	ルナルナLink
連絡先（代表メールアドレス等）	public@ncd-core.jp	patientsmap@ssri.com	nhws@ssri.com	rwe-psales@desc-hc.co.jp	mbdhelp@jmdc.co.jp	medico@lnmedico.co.jp
ウェブサイトURL	https://www.ncd.or.jp/	https://www.ssri.com/service/omnibus/patientsmap/	https://www.ssri.com/service/omnibus/nhws/	https://desc-hc.co.jp/archives/publication	https://www.phm-jmdc.com/	https://sp.lnln.jp/brand/information/our_actions
紹介論文DOI	10.1007/s00595-013-0802-3 10.5090/kjtcs.2014.47.5.437			10.31662/jmaj.2021-0189		10.1097/AOG.0000000000003910 10.1097/AOG.00000000000005476
データベースの概略						
データベースの概略	外科系学会を中心に創設された多領域のレジストリ基盤。多数の全国レベルの手術・インターベンションのレジストリ、病理レジストリ、臓器癌登録などが運営されている。症例登録データとDPC・レセプトデータベースとの連携利用も可能。	PatientsMapは、世界主要4か国(日本、米国、中国、英国)の医師を対象にしたアンケート調査データベース。希少疾患を含む累計1000疾患の市場規模やアンメットニーズ、製薬メーカーのプロモーション状況が網羅的に把握可能。	主要12か国のべ200万人以上の成人の一般生活者を対象にしたアンケート調査に基づくデータベースで、165以上の疾患・症状に関する有病・診断・治療率だけでなく、その疾患患のQOL・WPAI、重症度や併発症、使用薬剤、および、医療に対してのお考えや行動(アドヒアランスを含む)などの特徴も把握可能。	組合管掌健康保険と国民健康保険から収集したレセプトデータ・健診データ・加入者台帳によって作成した匿名加工情報のデータベースと弊社が開発したヘルスケアアプリ「kencom」のPROデータ、及びライフログデータを突合したデータを提供。	全国の200以上の保険加入者を対象とするPHRサービス。レセプト・健康診断結果・ウェアラブルデバイスデータを紐づけ、アンケート調査などが可能なパネル。	「ルナルナ」は主に日本において、月経管理を中心とした女性の健康情報を提供しており、2000万ダウンロード(2023年10月現在)を突破したサービスです。20年以上にわたるサービス提供で培われたユーザー基盤を活かしたアンケート調査や、データベースに蓄積された月経に関連する体調データが強みです。
調査対象	患者	医師	18歳以上の一般生活者	組合管掌健康保険や国民健康保険に加入し、kencomに登録した生活者を対象としている	保険加入者（加入者本人）	ルナルナサービスを利用している人（患者）、もしくはルナルナの医療従事者向けサービスを利用している医療従事者
調査回答者	調査対象と異なる	調査対象と同一	調査対象と同一	調査対象と同一・異なる場合の両方	調査対象と同一	調査対象と同一
備考	医師および医療事務作業補助者			kencom登録者に対して、任意で回答する被保険者の世帯に対する設問があり、同一世帯の家族に関して調査対象者が回答する場合もある		
主たる調査項目	国内で実施された手術・治療・病理剖検情報を収集。患者数、術後経過などの医療情報を登録している。	診療患者数、薬剤処方患者数、新薬投与を考慮する患者割合、新薬を望む疾患、新薬を望む理由、各種製薬メーカーのプロモーション状況、回答者プロフィール	165以上の疾患・症状に関する有病・診断・治療率、その疾患患のQOL・WPAI、重症度や併発症、使用薬剤、および、医療に対してのお考えや行動(アドヒアランスを含む)などの特徴	アンケート項目：ヘルスリテラシー尺度（CCHL）・QOL評価（EQ5D5L）・仕事の生産性及び活動障害評価（WPAI）・睡眠習慣の評価（PSQI） ライフログ：歩数・体重（任意）・血圧（任意）・血糖値（任意）	アンケート調査	・サービスユーザー向けのアンケート（内容は原則自由に設定） ・ユーザー自身にて入力した、以下項目。 生理開始日、生理終了日、基礎体温、体重、体調(頭痛、腹痛、生理痛、排卵痛等)、低用量ピルの服薬記録、不妊治療に関する記録、出産日等
提供可能な医療関連データ		薬剤、傷病名	患者背景・バイタル	薬剤、傷病名、処置、検査、入院、患者背景・バイタル	薬剤、傷病名、処置、検査、入院、患者背景・バイタル	
連結可能なその他のデータ	DPC			保険者レセプト（医科・DPC・調剤・歯科）、健診、保険加入者台帳	レセプト・健康診断結果・ウェアラブルデバイスデータと紐づけ可能	
フォローアップの有無	有	無	無	有	有	
フォローアップ期間・割合・タイミング	疾患、手術に応じて退院時、30日、1～15年予後の登録を実施している			当該保険に加入している期間中のkencomの利用登録者に対して、半年に1回の頻度でアンケート調査を実施。		
データ期間						
開始年	2011年	2011年	2000年以前	2019年		
最新年	2023年	2023年	2023年	2023年		2024年
備考		調査地域によって異なる。	1998年(日本データは2008年)開始。2024年版は2025年1月頃リリース予定。	最長4年、最小1年		データ抽出時点までのデータであれば抽出可能
対象者数、観察期間						
総登録者数 [約, 単位: 万人]	2850	2	200	21	120	200
総登録者数: 備考		各国における製品ごとの調査対象医師数の累計			2023年1月～2023年12月にアンケート送付可能な登録者数	2023年10月時点の累計アプリダウンロード数となります。

	NCD	PatientsMap	NHWS	DeSC	JMDC	ルナルナ
年間登録者数（最新年） [約, 単位: 万人]	200	2	3		120	
年間登録者数（最新年） : 該当する年	2023年	2023年	2023年		2023年	
年間登録者数（最新年） : 備考		日本データの数値	日本データ:3万人(国勢調査内容に沿って拡大係数処理を行い全国的なデータにしている。)		2023年1月~2023年12月	非公開とさせていただきます。またデータ項目によって数が大きく異なるため、必要に応じて、都度データ数を確認させていただきます。
全体数に対するカバー割合（分母を明記）	手術については全国の95%以上をカバー	日本の総医師数の約5.9%	日本の成人人口の0.03%			63.2% (20~39歳女性) 分子: 年齢がアプリに登録されているアカウント数のうち、年齢が20~39歳のアカウント数 分母: 総務省統計局 人口推定 (2022年10月1日現在)における、20~39歳女性の数
年齢分布						
年齢分布 : 備考	レジストリによって異なる		18歳から64歳が約67%、65歳以上が33%	他年代に比べ40代、50代の登録率が高く、アンケート回答率も高い		月経管理を目的にアプリを利用する方が多いため、ユーザー層は10~49歳がほとんどを占めています。またユーザーの登録している居住地の都道府県分布と日本の都道府県分布を比較しても、非常に傾向が似ている結果となっております。
データアクセス・その他						
Web上でのデータへのアクセス	No	Yes	Limited	No	No	No
データ更新頻度	毎年	毎年	毎年	随時	随時	
データ更新頻度 : その他の詳細, 備考		日本データの更新頻度				
最新データ (〇月前)	昨年12月までのデータ	11か月前 (日本データは毎年9月にデータ更新があります)	12か月前	2023年12月	2ヶ月前	
公表						
調査結果の学会等での発表数	多数		学会発表、雑誌への投稿合わせて1,600本以上	11	複数あり	4
査読のある雑誌への公表数	多数		学会発表、雑誌への投稿合わせて1,600本以上	12	複数あり	10